

令和4年12月 1日

みやき町議会  
議長 岡 広明 様

みやき町議会産業建設常任委員会  
委員長 牟田 秀文



## 産業建設常任委員会審査報告書

令和4年9月14日の第3回定例会本会議において、当産業建設常任委員会に閉会中の継続審査として付託された次の議案について、令和4年11月1日・2日・4日・7日の4日間にわたり審査しましたので、その結果を会議規則第77条の規定に基づき報告します。

### 付託議案

- |       |                                     |
|-------|-------------------------------------|
| 認定第1号 | 令和3年度みやき町一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分）について    |
| 認定第3号 | 令和3年度みやき町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について      |
| 認定第4号 | 令和3年度みやき町工業用地取得造成事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| 認定第7号 | 令和3年度みやき町住宅用地取得造成事業特別会計歳入歳出決算認定について |

### 記

#### 1. 採決の結果

- |       |  |
|-------|--|
| 認定第1号 | 令和3年度みやき町一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分）については、全員賛成にて本決算を認定すべきものと決定しました。    |
| 認定第3号 | 令和3年度みやき町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定については、全員賛成にて本決算を認定すべきものと決定しました。      |
| 認定第4号 | 令和3年度みやき町工業用地取得造成事業特別会計歳入歳出決算認定については、全員賛成にて本決算を認定すべきものと決定しました。 |
| 認定第7号 | 令和3年度みやき町住宅用地取得造成事業特別会計歳入歳出決算認定については、全員賛成にて本決算を認定すべきものと決定しました。 |

## 2. 審査の結果及び所見

### 認定第1号

令和3年度みやき町一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分）について

#### ① 款6 農林水産業費 項1 農業費 目1 農業委員会費

大字中津隈の違法盛り土について、周辺住民の生活環境の保全及び生活の安全に資するため、所有者に対し期限を設け回答を書面で提出させるなど、早期の是正を強く求めていくべし。

#### ② 款8 土木費 項1 土木管理費 目1 土木総務費 節1 報酬

より良い住民サービスが継続して提供できるよう、会計年度任用職員は多く登用すべきではなく、できる限り正規職員で対応すべき。

#### ③ 款8 土木費 項4 都市計画費 目3 地域おこし協力費 節12 委託料

持丸古民家整備事業について、施設改修に平成28年度から国の地方創生推進交付金等約1億円を投じ、また、観光農園として古民家に隣接する約4反の農地を購入したが、令和2年度の本格運用開始後、令和2年の利用者が1344人、令和3年度が860人と減少している。コロナ禍でイベント等の中止を余儀なくされたことの影響があったためであるが、今後は積極的な事業推進に努力されたし。また、隣接農地については他の自治体等の先進地を調査し、交流人口増加につながるような貸農園を企画するなど積極的な利活用を検討すべし。

#### ④ 款8 土木費 項4 都市計画費 目2 定住促進対策費 節18 負担金補助及び交付金

定住促進奨励金事業について、平成28年1月1日から令和2年12月31日までの5年間の事業期間が経過し、事業を終了している。その間みやき町は令和3年度まで9年連続転入超過、4年連続人口増となり、当該事業が子育て世代の定住促進及び町外への人口流出防止に寄与したことは明らかである。しかしながら地区単位で見ると、一部の地区で大幅な人口増加となっている一方、人口減少及び大幅な高齢化が顕著な地区もあり、そのような地区に対する定住対策が急務である。当該定住奨励金については、5年間の事業に対する費用対効果等の検証を行い、当該事業の継続を含む効果的な定住対策事業の実施を検討すべし。

認定第3号

令和3年度みやき町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

不明水対策調査委託料について、大雨時における大幅な下水処理施設への流入処理水量増加をうけ、不明水の原因究明に関する調査が実施されているが、一部施設の雨どいのつなぎこみが判明したものの、確たる原因究明には至ってはいない。今後も調査を継続し、早期の雨水流入原因の特定及び対策を実施し、議会に対する調査報告を求む。

認定第4号

令和3年度みやき町工業用地取得造成事業特別会計歳入歳出決算認定について

特に所見なし

認定第7号

令和3年度みやき町住宅用地取得造成事業特別会計歳入歳出決算認定について

特に所見なし